ハイデガー・フォーラム第二回大会・会計資料

（2007 年 9 月 21 日作成、会計担当：相楽勉、関口浩）

Ⅰ　これまでに行なった会計報告について

第一回大会総会時に、資料「ハイデガー・フォーラムの会計について」を配布し、これに沿って、1. 基本方針、2. 今回大会開催までの収支、について説明した。また、第一回大会終了後に、報告書「ハイデガー・フォーラム第一回大会会計の動き」を作成し、上記資料と合わせてフォーラム HP 上に掲示し、賛同人に公表した。以下、簡略に収支バランスのみ記す。c. の残金 254,775 円を、「次回大会に向けての繰越金」とすることができた。

a. 収入合計 397,500 円
（＝第一回大会以前の収入 108,000 円＋大会当日の収入 289,500 円）
b. 支出合計 142,725 円
（＝第一回大会以前の支出 96,901 円＋大会当日の支出 15,264 円＋大会直後の支出 30,560 円）
c. 2006 年 9 月 25 日時点の残金 254,775 円（＝a－b）

Ⅱ　第一回大会以後から第二回大会直前までの収支状況（2006.9.25-2007.9.20）

費目ごとの内訳を省略して、この時期の会計状況を示すと、以下のようになる。

〇収入の部

0. 繰越金（＝c）	254,775 円
1. 運営協力費	12,000 円
2. 2007 年大会参加費前払い	6,000 円
3. 郵便貯金利息	115 円
1～3の収入合計	18,115 円
0～3の収入総計（＝d）	273,890 円

〇支出の部

1. 通信費	27,926 円
2. ポスター制作費	68,565 円
支出合計（＝e）	96,491 円

∴収入総計（d）－ 支出合計（e）＝ 176,399 円（2007.09.20 残高）

Ⅲ　第三回大会に向けての収支見通し

第二回大会に、少なく見積もって 50 人の参加費徴収を見込めるとして、100,000 円の収入。これに対して今回大会の運営費用と大会直後の支出は、昨年度実績からして、50,000 円程度（ポスターデザイン御礼含む）と予想される。昨年同時期の「次回大会に向けての繰越金」の水準を維持できるかは、第二回大会の参加者数にもよるが、上記の見積もりで計算したとしても、220,000 円程度は確保できる見込みである。したがって、第三回大会のための大会ポスター制作は予算的に十分可能であり、大会運営も可能だろう。ただし、懸案となっている電子ジャーナル *Heidegger-Forum* の紙媒体版を公刊するほどの余力はまだ有していないのが、実情である。

ハイデガー・フォーラム第二回大会（2007.9.22-23）会計の動き

収入の部

〇一般人参加費

・一日目 36,000 円（＝1,000 円×36 人）

・二日目 38,000 円（＝1,000 円×38 人）

計 74,000 円（二日間延べ参加人数 74 名）

〇賛同人参加費

計 138,000 円（＝2,000 円×69 名）

*前払いした参加者が 3 名いたので、賛同人のうち実際に参加したのは 72 名であったことになる。

〇寄付 10,000 円（賛同人 1 名より）

〇*Heidegger-Forum* 試作紙媒体版売上げ

計 7,500 円（＝500 円×15 名）

第二回大会時収入合計 229,500 円

⇒第一回大会後の収入合計 18,115 円と合わせると、247,615 円（＝A）

支出の部

・京大宗教学研究室へのお土産用お菓子 2,000 円

・会場設営用具代立替（竹内氏）分 804 円（＝427＋377 円）

・領収証・スタンプ台他 2,719 円

・紙コップ代 1,352 円

・控え室飲み物代 1,878 円（＝939 円×２日）

・大会協力要員打上げの会への補助 30,000 円

・中野氏へ御礼送付 30,560 円（＝御礼 30,000＋現金書留代 540 円＋封筒代 20 円）

大会時支出合計円 69,313 円

⇒第一回大会後の支出合計 96,491 円と合わせると、165,804 円（＝B）

第一回大会後から第二回大会終了時までの収支決算は、＋81,811 円（＝A－B）

⇒2006 年 9 月 25 日残高 254,775 円と合わせると、336,586 円

☆この 336,586 円が、2007.9.26 現在の残金であり、第三回大会に向けての資金となる